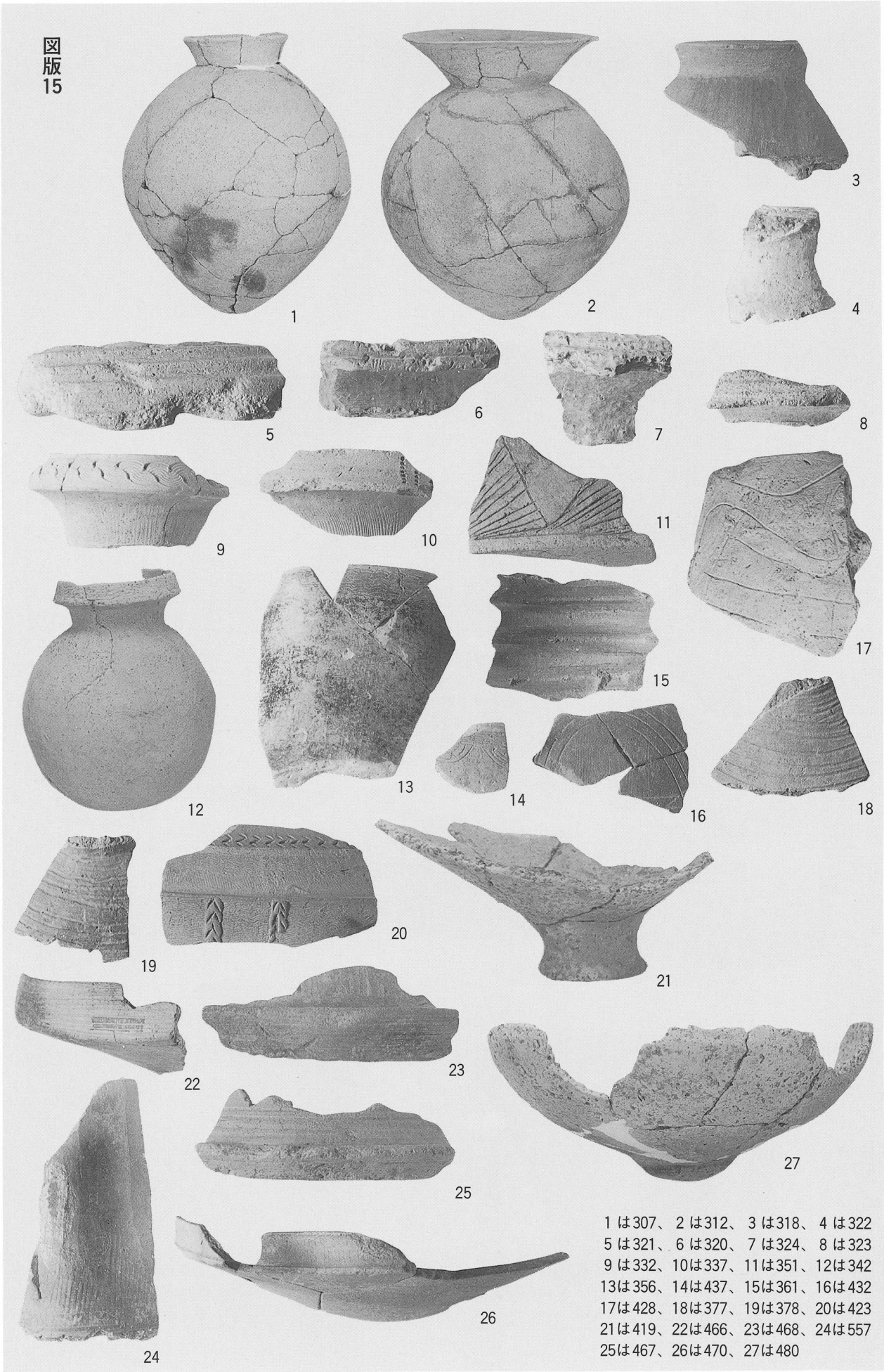
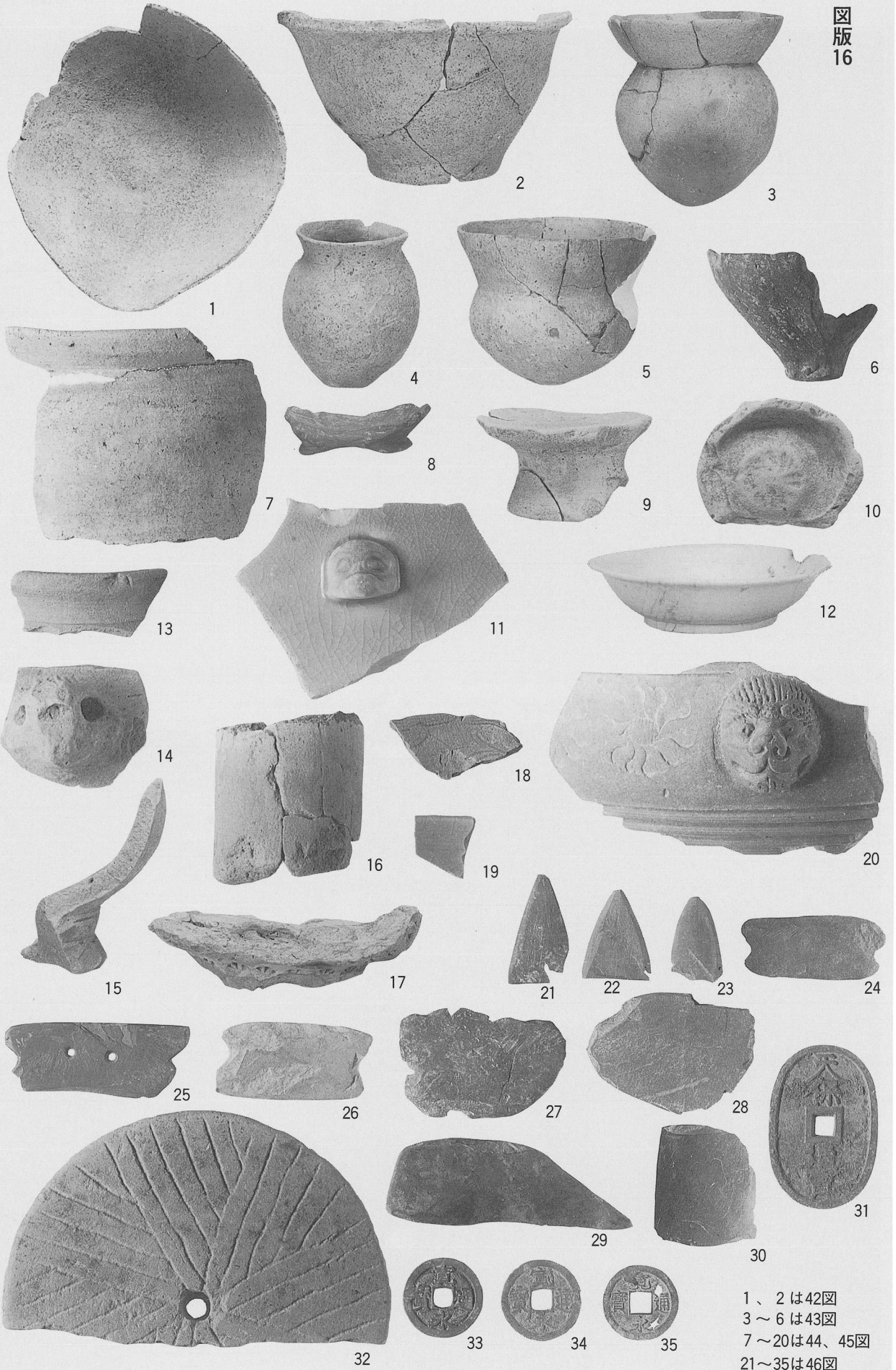


1 は 190、2 は 195、3 は 199、4 は 207、5 は 206
6 は 248、7 は 240、8 は 254、9 は 289、10 は 268
11 は 276、12 は 285、13 は 278、14 は 298、15 は 288
16 は 292



1 は 307、 2 は 312、 3 は 318、 4 は 322
5 は 321、 6 は 320、 7 は 324、 8 は 323
9 は 332、 10 は 337、 11 は 351、 12 は 342
13 は 356、 14 は 437、 15 は 361、 16 は 432
17 は 428、 18 は 377、 19 は 378、 20 は 423
21 は 419、 22 は 466、 23 は 468、 24 は 557
25 は 467、 26 は 470、 27 は 480



1、2は42図
 3～6は43図
 7～20は44、45図
 21～35は46図



上 調査区全景（北から） 下 調査区全景（東から）





上 竪穴住居址 下 土墳墓





土壇墓（東から）



湖州鏡、刀子、鉄鈴、銅鈴出土状況



土師皿、鎌出土状況



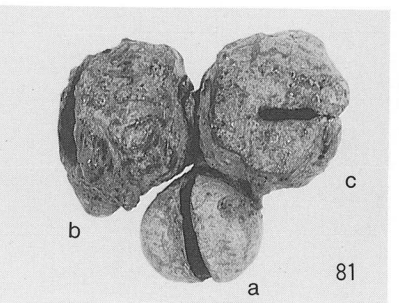
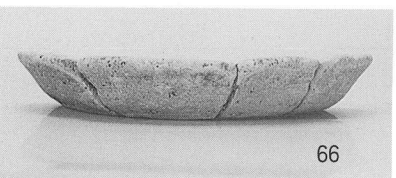
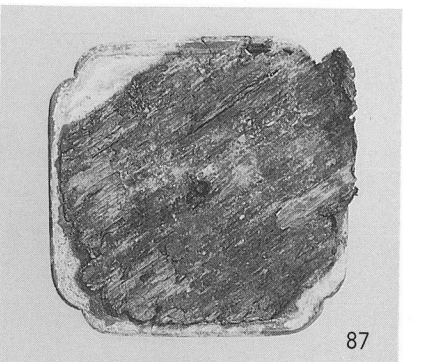
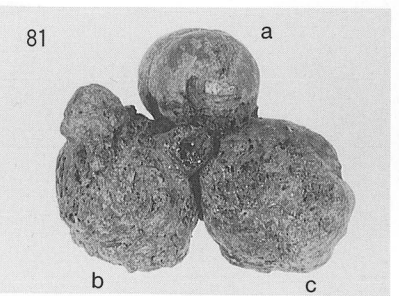
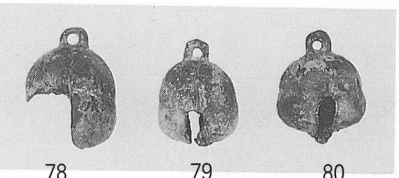
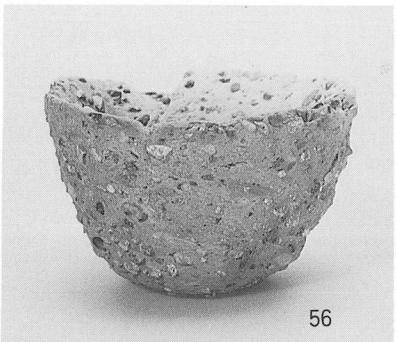
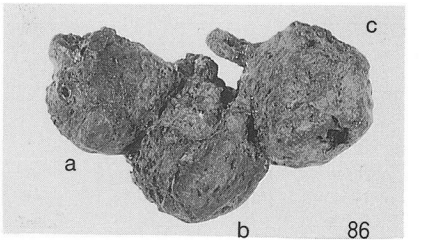
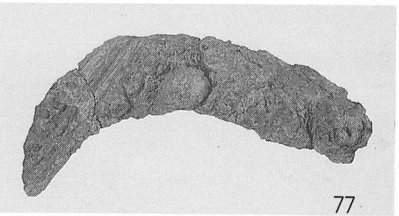
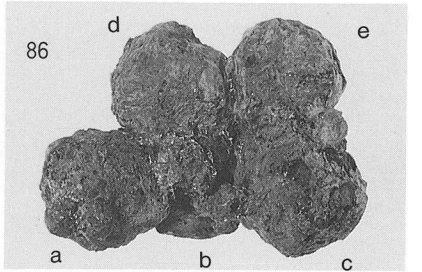
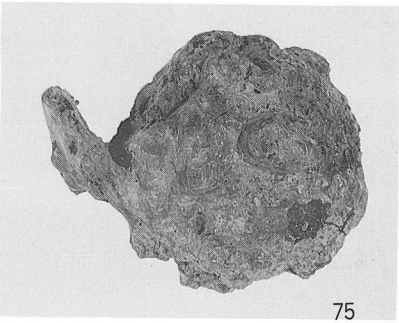
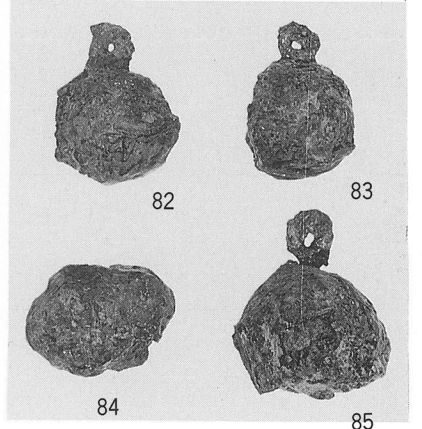
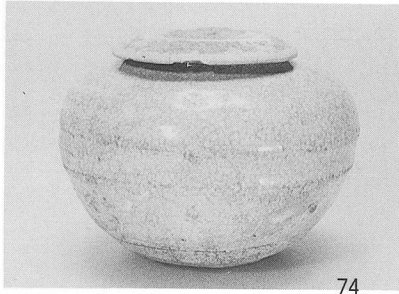
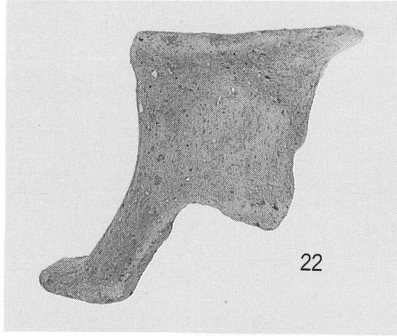
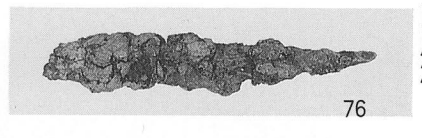
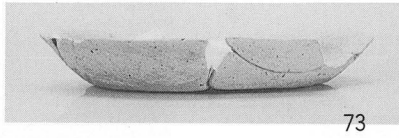
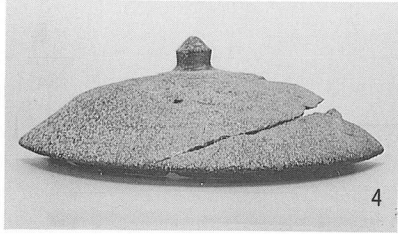
湖州鏡、刀子、鉄鈴出土状況

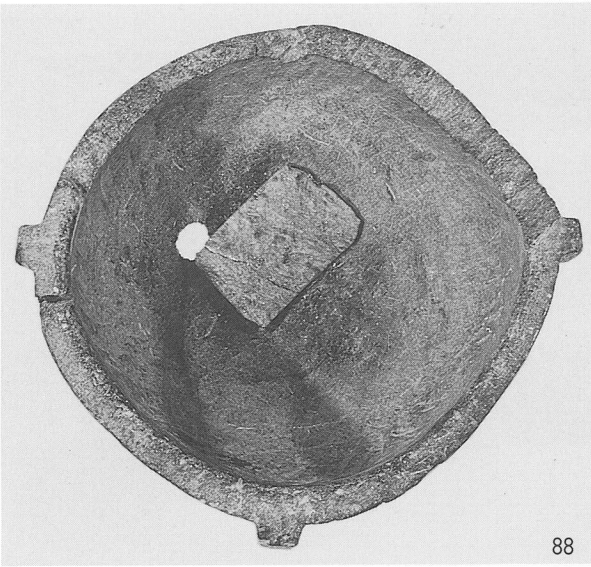


小型石鍋、鉄鈴出土状況



湖州鏡、刀子、鉄鈴出土状況





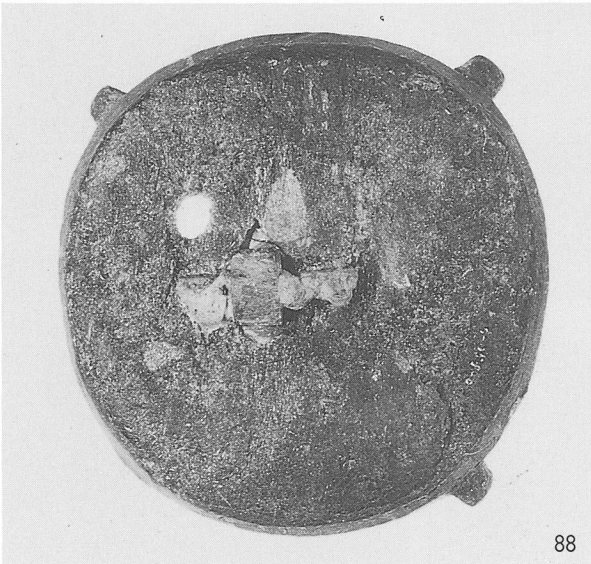
88

①



88

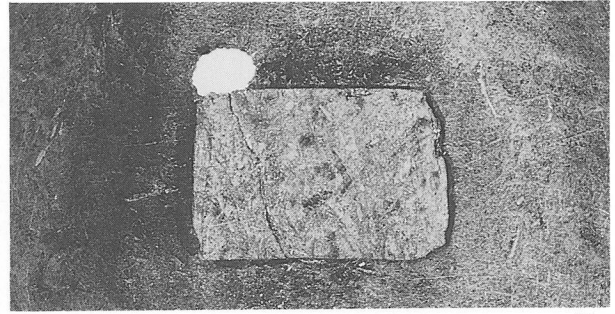
②



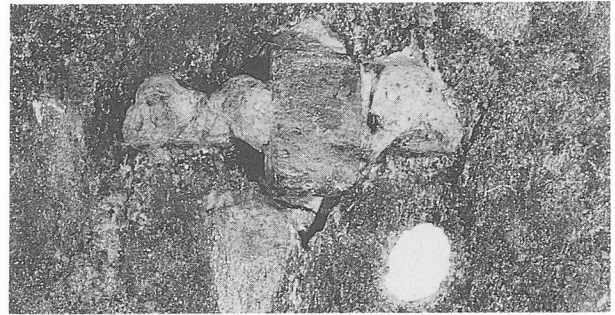
88

③

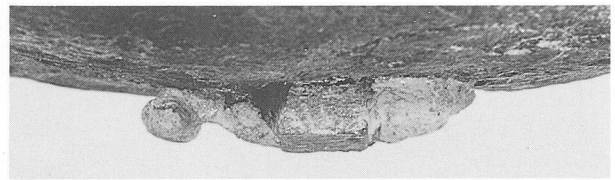
- ① 大型石鍋内部
- ② 大型石鍋正面
- ③ 大型石鍋底部



④



⑤



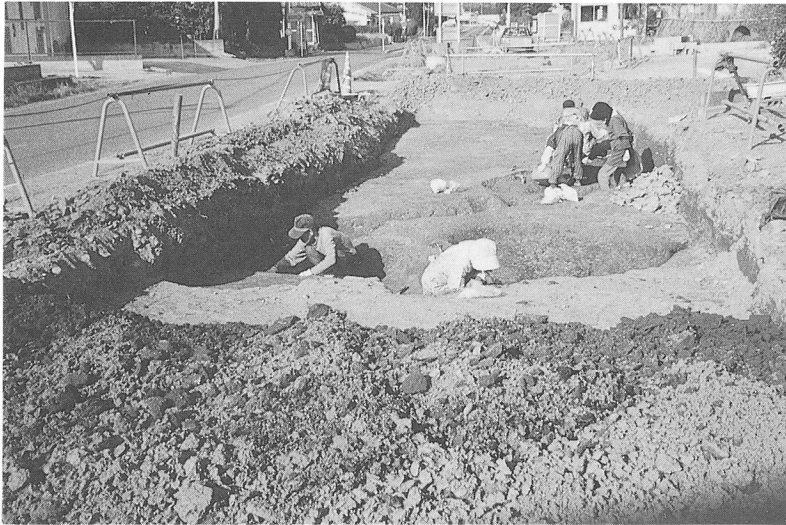
⑥



89

⑦

- ④ 内面補修部
- ⑤ 底部補修部
- ⑥ 底部補修部ピン差込状態
- ⑦ 小型石鍋



八児遺跡 2区
調査風景



八児遺跡 2区
遺構状態 (南から)



同上 (北から)



土師質土器出土土壙



土師質土器出土状態



土壙検出状況

報告書抄録

ふりがな	ガクトウ ヤチゴ イセキ								
書名	学頭・八児遺跡								
副書名	県道高岡・郡司分線道路改良事業に伴う発掘調査報告書								
巻次	なし								
シリーズ名	なし								
シリーズ番号	なし								
編著者名	北郷泰道、石川悦雄、菅付和樹、松林豊樹								
編集機関	宮崎県教育委員会								
所在地	〒880 宮崎県宮崎市橋通東1丁目9-10 TEL (0985) 26-7251								
発行年月日	西暦1995年3月31日								
フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 m ²	調査原因	
		市町村	遺跡番号						
ガク 学	トウ 頭	ミヤザキケンヒガシモロカクケン 宮崎県東諸県郡 タカオカチヨウオオアザシモクラナガ 高岡町大字下倉永	45381	なし	31°56' 付近	131°20'24" 付近 131°20'38" 付近	19900219 } 19940119	総計 約350	道路(県道 高岡・郡司 分線)改良 事業に伴う 事前調査
ヤ 八	チ 児	ミヤザキケンヒガシモロカクケン 宮崎県東諸県郡 タカオカチヨウオオアザシモクラナガ 高岡町大字下倉永	45381	なし	31°56' 付近	131°20'41" 付近 131°20'45" 付近	19900920 } 19910303	総計 約230	同上
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
学 頭	集 落	縄文後晩期 弥生後期 古墳初頭 中世後期	竪穴住居跡4軒 土壇 溝 周溝状遺構1		縄文土器 玉類 弥生土器 土師器 青磁 石器など		おそらく縄文時代のものと考えられる大型の勾玉(ヒスイ製)が出土。周溝状遺構は周溝墓になる可能性あり。		
八 児	集 落 墓	古 代 中 世	竪穴住居跡 土壇墓 掘立柱建物跡		土師器 青磁 白磁 須恵器 湖州鏡 銅、鉄鈴など		土壇墓より出土した湖州鏡は角入方形のもので、全国でも稀である。また銅、鉄鈴の出土も珍しいといえる。		

学頭遺跡・八児遺跡
発掘調査報告書

県道野首・麓線改良工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

発行年月日 平成7年3月31日
編集発行 宮崎県教育委員会
印刷 (株) 都城印刷